

## そら組研修

### 卑弥呼の宮殿跡か!!

#### 『纏向遺跡・山辺の道散策』のご案内 担当 6 班

神の山、三輪山の麓を縫って北に続く『山辺の道』は日本最古の道です。また、卑弥呼の宮殿跡か!!と一大センセーションを巻き起こした纏向遺跡や日本の古代国家成立にかかわる古事記・日本書紀の伝承に彩られた最古の古墳群、『万葉集』の舞台でもあり、四季折々に花が咲き、いつ訪れても楽しい道です。この道を楽しく歩きましょう。

期 日 平成 29 年 10 月 27 日 (金曜日)

集合場所・時刻 近鉄桜井駅北口 **10 時**、大阪方面からは近鉄鶴橋駅 **8 時 55 分発**、青山町行急行、桜井 9 時 39 分着か、**9 時 13 分発**、桜井 9 時 56 分着の五十鈴川行急行にご乗車ください。

天 候 奈良県北部降水確率 **50%以上**の場合は中止します。この場合前日にそらメールでご連絡します。

持ち物など 7~8 キロ歩きますが、ほとんど平地です。歩き易いハイキングスタイル、弁当、水筒、雨具、資料など。

コース 近鉄桜井駅北口集合—初瀬川・仏教伝来の地—海石榴市跡—金屋の石仏—崇神天皇磯城瑞垣宮跡—大神神社—狭井神社—展望台(昼食・休・班長会)—玄賓庵—檜原社—井寺池—ホケノヤマ古墳—箸墓古墳—纏向石塚古墳(日本最古の古墳?)—勝山古墳(3 世紀の年輪の木材出土)—卑弥呼の宮殿跡?(埋め戻されているが・・・) JR 巻向駅、16 時頃解散



三輪山と箸墓古墳



卑弥呼の宮殿跡か？